



静岡県勤労者協議会連合会

ホームページ <http://kinrokyo.net/shizuoka/>
Eメールアドレス shizuoka@kinrokyo.net

沖縄県道 104 号線超え実弾砲撃演習 分散・実施に反対する抗議行動

沖縄県道104号線越え実弾射撃訓練の分散・実施について

1996年12月2日、沖縄に関する特別行動委員会(SACO)最終報告では、訓練及び運用の方法の調整として、県道104号線超え実弾射撃訓練の本土への移転が示されました。

キャンプ・ハンセンでの県道104号線超え実弾射撃訓練の本土への移転については、1995年10月に日米間に設置された「実弾射撃訓練の移転に関する特別作業班」における調査・検討の結果などを踏まえ、本土5カ所の演習場



(矢白別、玉城寺原、東富士、北富士及び日出生台)において分散・実施が可能との技術的検討結果がとりまとめられました。

これを受けて防衛庁(当時)では、それぞれの現地を訪問して協力を要請するなど、移転先地元関係者との折衝を続けた結果、現在まで「沖縄県道104号線超え実弾射撃訓練の分散・実施」が行われています。

2023年6月15日、防衛庁は「沖縄県道104号線越え155ミリりゅう弾砲実弾射撃訓練の分散・実施」について下記の連絡をしてきました。

- 1 東富士演習場において訓練を実施する予定です。
- 2 訓練部隊の展開・撤収及び射撃訓練の日程については、次のとおり予定しています。

7月上旬 訓練部隊 東富士演習場到着

7月15日～7月28日射撃期間12日間 8月上旬 訓練部隊東富士演習場出発

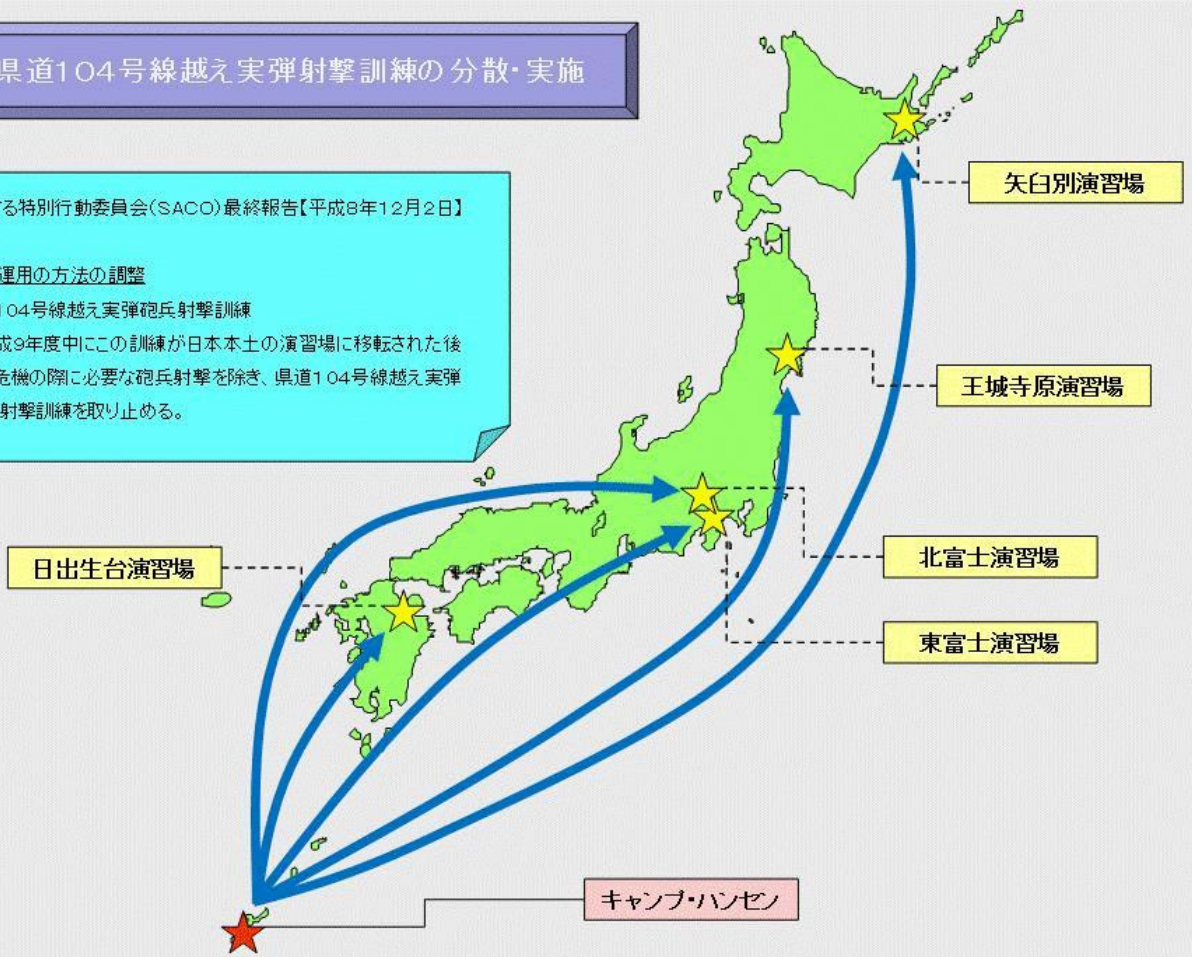
- 3 訓練規模、人員及び砲数等(支援部隊を含む)については、次のとおり予定しています。

1) 規模 大隊レベル 2) 人員 約460名 3) 車両 約100両 3) 砲数 6門

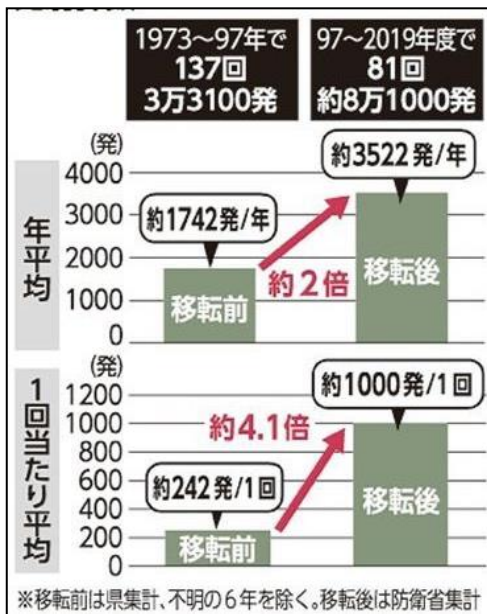
上記の連絡を踏まえて、静岡県平和・国民運動センター、憲法擁護静岡県民会議、静岡県勤労者協議会連合会の3団体は、2023年7月15日(土)14時より御殿場市・キャンプ富士正門前で、『沖縄県道104号線超え実弾砲撃演習分散・実施 反対!抗議行動』を開催することを決定しました。

沖縄県道104号線越え実弾射撃訓練の分散・実施

沖縄に関する特別行動委員会(SACO)最終報告【平成8年12月2日】
(抜粋)
訓練及び運用の方法の調整
- 県道104号線越え実弾砲兵射撃訓練
平成9年度中にこの訓練が日本本土の演習場に移転された後に、危機の際に必要な砲兵射撃を除き、県道104号線越え実弾砲兵射撃訓練を取り止める。



県道104号線越え実弾射撃訓練の発射弾数



米軍が金武町のキャンプ・ハンセンで1997年まで実施していた155ミリリゅう弾砲の実弾射撃訓練が県外に移転後、訓練1回当たりの発射段数が4.1倍、年平均の発射弾数が2倍に増えている事が2020年12月30日に判明しました。

本土の沖縄化をねらう分散化

沖縄で「県道104号線超え」射撃訓練を廃止するとして、日本政府が費用を負担して県外5カ所で行っている。名目は沖縄の基地負担軽減だが、日本全体で見れば事実上、訓練が強化・拡大され、『米軍にとっては本土の沖縄化』となっている。と、2020年12月31日の琉球新報で警鐘を鳴らしていました。

陸上自衛隊が保有している「99式自走155ミリ榴弾砲」は上記のように、キャタピラ式の車体に砲台を載せた自走式の榴弾砲だ。最大の特徴は、砲弾や装薬などを自動で装填する機構を備えた新設計品という点にある。自動装填機構により連続射撃能力は大幅に高まり、最大で毎分6発以上、3分間の連射では18発以上の発射速度となる。大型砲弾の大量射撃が可能となります。

ロングノーズとの愛称がついた理由がわかる横からの眺め。主砲の砲身長は52口径と長大なものです。最大射程は約30kmで、延伸弾では約40kmの長距離射撃を行える。車首と砲身をつなぐもの

はクランプと呼ばれる砲固定部品で、射撃時以外の移動・走行時はこれを接続することになっています。※今回、米軍が実弾演習に用いた 155 ミリ榴弾砲と同一車両なのかは不明ですが、参考に「99 式自走 155 ミリ榴弾砲」を用いて説明させて頂きました。



「新たな戦前は許さない」と、東富士に響く反対の声

『沖縄県道 104 号線超え実弾演習分散・実施 反対!抗議行動』は 7 月 15 日 14 時に御殿場市キャンプ富士正門前に於いて、渡辺敏明県平和センター事務局長の「シュプレヒコール」で開始しました。主催者代表として福井淳県平和センター会長は、「世界遺産となっている富士の裾野で戦争準備の実弾射撃訓練は絶対に容認はできない。しかも危険な空対地射撃訓練となっている。日本の軍国化と新たな戦前を認める事は断じてできない。憲法 9 条と日本の平和と民主主義を守る為にも抗議活動を強化していきましょう」と、力強く訴えました。連帯の挨拶として、「フォーラム平和・人権・環境」杉山あつし県議会議員からも「武器輸出に反対。日米地位協定の改正。県道 104 号線超え実弾演習は本土の沖縄化となっているので強く反対していこう」と、挨拶がされました。

今回の抗議行動の前段の取り組みとして、駐日米国大使館、内閣総理大臣、防衛大臣宛に提出した「沖縄県道 104 号線超え実弾演習分散・実施に反対する申し入れ」の報告を全体で確認してきました。

その後、再度の「シュプレヒコール」を行った後、閉会の挨拶に立った秋山一県労働協事務局長は、「岸田自公政権は、攻撃型ミサイルなど敵基地攻撃能力（反撃能力）を保有することも狙っている。具体的には富士周辺にミサイル基地を計画している。富士山を敵基地攻撃の出撃地にはならない。最近の世論調査では岸田政権の防衛力強化のための増税方針を「支持する」はわずか 19%で、「支持しない」が 80%に上がった。多くの県民と共に闘いを進めていこう」と、抗議集会の集約を行ってきました。

米軍・韓国軍が朝鮮半島有事を想定した 大規模射撃訓練を実施 5/25～6/15

【はじめに】編集者は東富士の「沖縄県道 104 号線超え実弾射撃訓練の反対行動」の記事を作成しながら、5 月 25 日～6 月 15 日にかけて韓国の首都ソウル近郊で実施された米韓軍事演習の記事を見ました。

上記の米韓軍事演習の後に「東富士での県道 104 号線超え実弾射撃訓練」が 7 月 15 日から実施されたこと。そして、7 月 28 日の閣議に於いて『2023 年度防衛白書が報告』されていました。

同白書は「敵基地攻撃能力」に関しては、1 頁超を使って開設されており中国や北朝鮮を念頭に、日本のミサイル防衛システムでは迎撃が困難とされる極超音速ミサイルの開発などを受け、保有の必要性を主張しています。それは自衛のための措置で、対象を軍事目標に限るなど憲法や国際法の範囲内で行使することも説明しました。

上記の動きは岸田自公政権が「新たな戦前＝軍拡路線」に突き進むことを示すことを明らかにしたことです。以下に米韓軍事演習の内容を掲載しますので参照して下さい。

【VOVWORLD】—アメリカ軍と韓国軍は、朝鮮半島有事を想定した大規模な射撃訓練を 6 月 25 日から開始しました。訓練は一般の市民にも公開されていて、韓国軍は米艦同盟に基づく朝鮮への対応能力をアピールしています。

「火力撃滅訓練」と名付けられたこの訓練は、首都ソウル近郊の演習場で、5 月 25 日から 6 月 15 日

にかけて 5 回行われ、米艦両軍のおよそ 2500 人が参加します。訓練は、朝鮮軍が韓国側に侵攻したという想定で行われ、5 月 25 日は朝鮮側に反撃するため、隊列を組んだ韓国軍の戦車などが偵察用ドローンと連携して、標的の斜面を一斉に砲撃する訓練が行われました。

また、攻撃ヘリコプターや戦闘機などが地上への攻撃を行い、ヘリコプターから降下した特殊部隊が敵の陣地を制圧する訓練も行われました。訓練は、米韓同盟の締結から今年で 70 年となるのに合わせて実施されたもので、一般の市民にも公開され、アメリカとの同盟関係に基づく朝鮮への対応能力をアピールしています。一方、朝鮮の国営メディアは 5 月 19 日、「相応の対応を招くことになる」などと今回の訓練を非難していて、米韓両軍に強く反発する市政を示しています。【NHK】



防衛白書に初めて明記された「敵基地攻撃能力」行使の際の定義が曖昧では・・・

防衛白書では軍拡を進める中国や北朝鮮、ウクライナに侵攻するロシアを念頭に、日本は「戦後、最も厳しく複雑な安全保障環境」に直面していると分析。対抗するため敵基地攻撃能力の保有に加え、本年度から 5 年間で 43 兆円を投じ、2027 年度までに防衛費を関連経費と合わせ倍増させる「従来とは全く異なる水準の予算規模」で防衛力を強化する方針を強調した。(中略)

定義は 2 つを併記した。1 つは「ミサイル防衛で飛来するミサイルを防ぎつつ、相手からのさらなる武力攻撃を防ぐために、わが国から有効な反撃を加える能力」と説明。具体的な記述はないが、先に仕掛けてきた相手のミサイルの飛来を減らすため、発射基地などをたたくことを想定している」と見られる。

2 つ目で、相手の武力攻撃を防ぐのにやむを得ない必要最小限の措置として「相手の領域において反撃を加える能力」と位置づけた。こちらでも直接の言及はないが、密接な関係にある米軍などが攻撃され、日本が他国を武力で守る集団的自衛権を行使するシナリオも含まれるとみられる。

相手国の攻撃「着手」で敵基地攻撃能力を行使することを巡る議論

国際法では・・・ 「武力攻撃の発生」は、攻撃の「着手」があった時点とするのが主流

例えば ミサイルの発射ボタンが押され攻撃が後戻りしなくなった時点

実際には 着手の見極めは困難

政府 敵基地攻撃能力でも着手時点の行使を否定せず

ミサイルの固体燃料化が進み攻撃着手の証明が難しくなり、仮に着手段階で相手国を攻撃すれば国際法違反の先制攻撃にならないを得ず反対 (1月25日の衆院本会議などで)

立憲民主党 泉代表

(敵基地攻撃能力は)憲法や国際法の範囲で運用する。着手はその時点の国際情勢、攻撃国の明示された意図等で個別具体的に判断するので、一概に答えるのは困難 (2月3日の衆院予算委員会で)

浜田 防衛相

◆懸念を払拭しようとして理解しにくく

慶応大学の神保謙教授(国際安全保障論)は取材に、2つの定義は「複雑でわかりにくい」と指摘。敵基地攻撃能力が国際法に反する先制攻撃に当たるという懸念を払拭しようと、第1の定義を強調したことにより、理解しにくくなっていると分析する。

第2の定義は台湾に軍事侵攻する中国に対し、米軍とともに自衛隊が参戦するシナリオも想定されると指摘。だが、長距離ミサイルで中国艦船をたたくのか、中国本土の飛行場なども攻撃するのかなど具体的な方針は曖昧で「中国による複雑な不要なエスカレーションを招く恐れがある」と問題視する。◆東京新聞 2023年7月29日

軍拡を進める悪法であるので撤回を!

私たちはこの間、『防衛財源法は、軍拡を進める悪法であるので撤回を!』と、強く主張してきています。8月は原水禁世界大会に連動して、各地域の勤労協では「平和写真パネル展示会等」を計画しています。

私たちの活動は「例え小さくとも、新たな戦前づくりに対する反撃の闘い」なのです。静岡から「岸田自公政権に対する反撃の炎」を全国へ拡大させるために頑張りましょう。

(文責：静岡県勤協連事務局長 秋山 一)

『原水爆禁止静岡県民会議』 2023年度総会開催される

2023年7月30日、静岡労働会館にて原水爆禁止静岡県民会議 2023年度総会が開催されました。

広島・長崎に原爆が投下されて本年は78年を迎えます。20数万人の犠牲者と原爆による被災者、放射能汚染による健康障害など多くの犠牲者が苦しみの中で生存し、この悲惨な原爆被害を二度と繰り返さないため原水爆の廃絶に向けて活動を展開してきています。

2022年2月24日、ロシアはウクライナに対して侵略戦争に突入しました。ロシアのプーチン大統領は戦況によっては「核兵器の使用も辞さず」と威嚇していることから、核兵器に対する恐怖が高まってきました。

2017年に国連において成立した「核兵器禁止条約」は、2021年2月22日条約の批准国が50ヶ国以上となったことから条約として発効しました。しかし、日本政府は世界で唯一の被爆犠牲国にもかかわらず、条約の批准やオブザーバー参加も米国の傘のもとに拒否をしています。

脱原発の流れに対しても、岸田政権は原発再稼働の推進、新規原発の検討、原発稼働60年を超えての稼働を可能とするなど大きく政策変更しています。

私たちは核兵器禁止条約によっても直ちに地球上から核兵器が消えて無くなるわけではありませんが、多くの国、市民が連帯し「核兵器を絶対使わせない」という意思を共有することは、核兵器保有国にとっても大きな圧力となっています。原水禁運動の核兵器廃絶、被爆者援護、脱原発を柱とする運動を高め、政府に強く要望していくこととします。

2023年役員体制は、代表委員 橋本勝六(勤労協・社民フォーラム) 加藤稔也(全農林)
事務局長 渡邊敏明(県平和センター)

2023年第26代高校生平和大使の任命式も行われました

第26代高校生平和大使 中野 愛子さん(静岡双葉高校1年生)

2023年長崎派遣代表 東井上遥華さん(清水東校2年生)

2023年長崎派遣代表 渡邊 楓花さん（不二聖心女学院高2年生）

高校生平和大使からも力強い核兵器廃絶の取組をしていく決意が表明されました。

総会終了後には破砕78周年原水爆禁止世界大会参加者結団式も開催されました。

県勤労協代表として桑原清剛氏（袋井勤労協会会長）が参加していきます。



総会議長としてあいさつする橋本代表



高校生平和大使任命中野。東井上さん

（文責：県勤協連副会長 橋本勝六）

各地区活動報告

☆清水地域勤労協

『清水平和の塔』清掃奉仕活動を取組みました

2023年8月5日、清水日本平運動球技場横にある「清水平和の塔」の清掃作業を清水地域勤労協が実施してきました。

この清水平和の塔については、旧清水市時代に市民の非核平和都市宣言を目指す市民署名を清水市議会に提出、1987(昭和62年)年1

2月8日、清水市議会は「非核平和都市宣言」を採択しました。この宣言を基に市民有志による

「平和の塔建設カンパ活動」が展開され100万円のカンパが集約され清水市に寄贈しました。

清水市はこれを原資として、1993年(平成5年)2月に「清水平和の塔」を完成し完成式典が執り行われました。本年は30周年を迎えることとなりました。

その後、平和の塔を建設要望した私共は、毎年終戦記念日を前に平和の塔の清掃奉仕活動を取り組んでいますが、市民の中には「清水平和の塔」の存在すら知らない方が多く残念に思っています。新聞社にも取材を依頼し、清水平和の塔の存在と反核、戦争の悲惨さ、平和の尊さを市民に訴えて行きたいと思ひます。

（左：2023.08.13 静岡新聞）

（通信員 橋本勝六）



☆掛川市勤労協

非核平和都市アクション

消さないで！戦争の記憶展

掛川勤協は13回目となる平和展を開催します。

○とき 8月10日(木)～13日(日) 9時～17時(最終日は15時)

○会場 掛川市中央図書館 展示ブース

○催し物 大戦の記録写真展示 沖縄戦パネル展示 戦時物品展示 戦争記録映像上映

静岡市平和資料センターや、沖縄県平和祈念資料館などから戦時物品、パネルを多数借り受けて展示。また、これまでにTVで放映された戦争ドキュメントを地階の会議室で放映予定。

平和を守り続けることは大変な努力が必要です。戦争の語り部がいなくなると、反比例して戦争の足音がどんどん近づいてくるに思われます。なんとかしなくちゃ・・・

◆夏休み親子映画会

8月17日～25日の内7日間、地域の学童保育所で開催します。上映するのは「おこりじぞう」「一つの花」「しんちゃんのさんりんしゃ」「ドラえもん」など。

今年も学童保育所の協力で、多くの会場で上映会を開催できることになりました。お楽しみに。



新しい・地道な勤協運動を

掛川勤協は、5月28日に71回目となる定期大会を開催し、コロナに翻弄された3年間を糧とし、新しい事業年度をスタートさせました。

会員の減少などもあり、難しい課題も沢山ありますが、住みよい地域社会に必要な組織であることを見失わないよう、着実に事業を展開していきますので、皆様のご理解とご協力をお願いいたします。生活の基盤は安寧・安定・平和です。気づいたことに声を上げて、見直しの活動を進め、住みよい掛川市創造の取組に参加したいものです。

掛川市政懇談会（7月5日開催）に参加して思ったこと

当日私は数年前に某公会堂を借用したいと申し込みをした時の経緯（管理責任者から「たとえコミュニティ活動でも部外者には貸せない」と強く言われた）を説明し、公共的な施設管理のあり方について市側に対応をただすも「資金の援助を受けている公会堂であっても、市に管理権はないため、取り扱いには地域の管理者に一任せざるを得ない」との域を出ない回答だった。地域住民の便宜を図り、公共財を十分活用できるよう、その使用方法について市が率先垂範して、よりよい仕組みづくりを行うべきと思われるが、そのような視点を伺い知ることができなかったは残念だった。

人口減少対策もあり、多くの移住者を受け入れる方針を掲げる掛川市であれば、人にやさしく、住みやすい社会を創造するために、ぜひとも必要なリーダーシップを発揮してもらいたいものと、つくづく感じたひと時でした。（増本）

また上がる 公的医療保険の保険料と窓口負担

6月1日、岸田自公政権は少子化対策の素案を発表し、「異次元」の対策と鼻高々に自画自賛した。しかし、肝心の財源の具体案は示さず、国会の追及の中でも言を左右し明らかにしなかった。

日本の人口減少問題は国の存亡を左右させるほど極めて重要な問題である。すでに当然徹底した抜本的な人口減少対策が施行されていなくてはならない社会情勢にもかかわらず、構造的な基本的

な手はなにも打たれては来なかった。

今回の少子化対策素案は、まだまだ小手先であるとの感が否めないが、それでも3年間で3.5兆円の追加財源が必要である。にもかかわらず、財源を明らかにしないのは、桁外れの防衛費の倍増とその聖域化、そして検討段階では出されている後期高齢者医療保険・介護保険などの公的医療保険の引上げ、窓口負担の増、さらに社会保障費の歳出削減などの財源確保の本音を隠すためであるとも言え、まさに国民を愚弄した軍事優先政治であり厳しく批判されなければならないと思います。

さて、6月23日は戦後78年目「沖縄慰霊の日」でした。沖縄県民4人に1人が亡くなったといわれる沖縄戦。24万2046人戦没者名が刻まれた「平和の礎」の前に4千人の遺族たちが参列した。

その一人は「戦争はしちゃいけないし、絶対しない」、また他の一人は「軍は国を守るため住民を犠牲にした。軍隊は国を守るどころか沖縄すら守れなかった。戦争の準備をしてはいけない。軍隊は国民を守るためではなく戦うためにあるのだから」と語った。

私たちはこの言葉をあらためて深く考えなくてはなりません。これからも、日本が戦争のない平和な国であり続けるためには「絶対不戦」「絶対平和」を戦略目標として掲げ、その戦略のもとに防衛対策、外交対策、経済政策をとっていく事が大切です。安倍政治以降、岸田自公政権のとっている防衛・外交対策は「情勢により戦争もする」ことを前提とした国防対策であり、日米の集団的自衛権行使体制の確立です。

5年間で43兆円（実質60兆円）の防衛費倍増は毎年国税収入の7分の1、11兆円を軍事費として投入することとする軍事大国路線です。

日本はもはやそんな大金を軍備に投入できる力・経済力と余裕はありません。その金があれば全力で根本的な人口減少対策と社会福祉を基軸にした国民生活向上に向けた政治を進めるべきです。

いま、政治の改革が必要です。ともに声を上げ、行動していきましょう。

(掛川勤労協会長・堀内武治)

(掛川勤協News 第130号より)

ATMお引き出し手数料

70th Anniversary

土日祝・終日 実質ゼロ円

(ろうきん)のキャッシュカードなら、ろうきんATMはもちろん **コンビニでも使える!**

ろうきんATMの便利な機能

- 普通預金の入出金
- 他金融機関への振込^(※)
- 定期預金の新規・解約
- エース預金の入金
- 贈証番号変更 etc...

※お振込の場合は所定の手数料がかかります。

キャッシュカード

節約の守護神、使うたびナイスセーブ!

コンビニATMのご利用可能時間
キャッシュカードでの入出金、ローンカードでの借入・返済が可能!

金融機関等 (主な設置先)	曜日	ご利用可能時間
セブン銀行	平日 土日祝	24時間
イオン銀行	月 火~金 土日祝	8:00~23:00 1:00~23:00 8:00~21:00

他行ATMのご利用も

- 他金融機関等でATMを利用してお引き出し手数料がかかった場合も **即時に全額キャッシュバック**します(個人のお客さまに限りです)。
- 「振込」利用時の振込手数料はキャッシュバックの対象外です。

さらに! 実質手数料 0円

こくみん Life サポート

2023年5月スタート

こくみん共済発売開始から40周年の節目にこれまでの感謝の気持ちを込めて、「こくみん Lifeサポート」がスタート!

保障設計サポート

一人一人に寄り添った最適な保障設計をサポート

ご自身で: アプリ WEB

こくみん共済 coopのスタッフと: 対面 オンライン

生活設計サポート

組合員特典価格等でもしもの事前・事後や生活全般をサポート

約18万種類のサービス

- オリジナルメニュー
- 事前の備え
- 事後のフォロー
- ライフイベントのサポート

さらに **週に1度のスペシャル特典 「すご得!!」** サプライズ価格がぞくぞく登場!!

毎週水曜日18時にお得なサービスが更新されます!

ご利用はアプリから

アプリをインストール → マイページ登録後、IDとパスワードでログイン → ログイン完了

アプリでできること

- 契約内容の確認
- ロードサービスの受付
- 加入・変更手続き
- 自動車事故の受付
- 共済金請求